

おっちゃんだより

●活動のきっかけ

私たちはNPO法人の職員として、又はボランティアとして2011年～2016年3月まで、名古屋市内や河川敷に野宿を強いられている人たちを巡回する活動をしていました。

そのNPO法人も資金が激減し、県の補助金も終了して、職員を雇用する事が出来なくなり巡回事業も終了せざるをえませんでした。しかし、私たちは今まで信頼関係を築きかけてきた野宿の人を放ってはおけないので引き続き巡回活動をする為に「野宿者を支援する会」を2016年4月に設立しました。

一緒に巡回してくれるボランティアの元野宿の人たちも協力してくれます。週に1回セカンドハーベストからいただいた食品を巡回中に配る事も始めました。遠い河川敷へ巡回する時は福信館から車を借りる事が出来ました。資金0円から始めた活動ですが少しずつ寄付金も集まり蚊取り線香やラーメン等も買い、おじさん達に届ける事も出来ました。いろんな人が協力してくれたおかげでこの活動が続けられそうです。様々な形で協力して下さい方に野宿を強いられている人たちの気持ちや活動内容を報告しようと思い「おっちゃんだより」を作りました。これからもよろしく願います。



●活動内容

毎週木曜日に野宿している人たちを訪ねて食料を配りながら、困った事は無いのか、体調は大丈夫か話を聞きながら、健康チェックもしていく。・何か問題があれば出来る範囲で対応する。又、ふさわしい団体へ繋げたり、福祉事務所の相談員と相談していく。又、国土交通省河川敷事務所の職員や名古屋市、各区の巡回相談員と連携しながら野宿する人たちを支援していく

●2016年8月の追悼集会

ささしまではお盆休みの頃にこの1年間で、路上で亡くなった野宿の人や生活保護受給中にアパートや病院亡くなった人やささしまの活動をしてきた人で亡くなった人たちを合同で供養する集会があります。私たちが把握しているだけで、今年は17名の方を追悼しました。その中でも2名の方が路上で亡くなりました。二人とも私たちが良く知っている仲間です。何とか出来なかったかと、悔しくてたまりません。17名の亡くなった方の平均寿命は60.7歳でした。これは貧困国の平均寿命と同じです。長寿国である日本の男性の平均寿命は81歳です。なぜ彼らは60歳代で亡くなってしまうのでしょうか？若い頃から過酷な仕事をして、使い捨てにされ心身ともに苦勞してきたからだと私は思います。どうかすべての人たちが健康でいられますように！平等で差別のない世界にしていきたいです。

●出会った野宿している人の数

巡回コース	4月	5月	6月	7月	8月
若宮コース	40名	47名	48名	42名	42名
矢田川コース	4名	4名	4名	4名	4名
天白川コース	10名	11名	11名	14名	13名
庄内川・武道館	19名	19名	19名	18名	17名
六反・名城公園	21名	25名	27名	30名	32名

●寄り添うとは・・・

今年7月の庄内川巡回で野宿している50歳代の山口さん(仮名)のテントを訪ねたところ、呂律困難があり、何をしゃべっているのか分からない状態でした。

脳の中でトラブルが起り、脳梗塞が脳出血が起っているのではないかと思います、私は必死で「病院へ一緒に行きましょう！」と説明しましたが、山口さんは「絶対嫌だ！」と言うような事を身振り手振りで伝えます。

困った私はその地区の福祉事務所の生活保護担当の人に連絡をすると、すぐに外向いてくれました。しかし、結果は同じで「どこへも行かない」「ここで死ぬんだ・・・」の様な事を言っていると連絡が来ました。

福祉事務所の職員と私たちは1週間おきに交替で訪ね、1週間分の食料を渡し、説得する事にしました。しばらくすると血圧も安定し始め、持っていた食品も全部食べてくれています。言葉も少しづつ出てくるようになったので「このまま様子を見よう」という事になりました。

現在もまだ、私たちは1～2週間おきに山口さんを訪ねています。「どこへも行きたくない」気持ちをくんで「無理やりどこかへ連れて行く事はしないから、ここ(野宿)でいいから元気になって下さい」と伝えると、黙ってうなずいてくれます。

山口さんの呂律困難の原因は看護師の私でも分かりません。極度の脱水だったとも、高次脳機能障害が起ったとも考えられます。

でも何よりそこで亡くならなかった事が私は嬉しかったです。そして、山口さんに「ここで死ななくて私は本当に嬉しかった」と山口さん本人に伝えられた事が出来て良かったです。

こんな、小さな事しかできない団体ですが、野宿している人たちの気持ちに寄り添った持続可能な活動にしていきたいと思っています。

●発行者「野宿者を支援する会」代表 東岡牧

連絡先: higashiokamaki@yahoo.co.jp

活動拠点: 名古屋市中区新栄2-36-5「野の花」寄付の受付: ゆうちょ銀行: 記号12090 番号14146781『野宿者を支援する会』

●編集後記

年に2回ほど、秋号、春号と発行する予定でした。日ごろどこへも伝えられないおじさんたちの気持ちを報告したいと思っていたのに、長い間報告できなくてご支援していただいた方に申し訳ない思いです。今後は定期的な報告や情報提供をしたいと思いますので、引き続きご協力、よろしく願います。